

SEIWA®

取扱説明書

WA131

どこでもマグネットボトルアッシュ

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用前に本書(取扱説明書)をよく読み、製品を安全にお使いください。

※この取扱説明書については、予告なしに変更することがあります。
※製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。

はじめに

- 以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、収納物も含めて当社では一切その責任、保証は負いかねます。
- この取扱説明書に掲載の写真及びイラストはすべてイメージです。

必ずお読みください。誤った取り扱いを致しますと火災の原因となります。

- タバコの火は必ず消えたことを確認してください。使用後は必ずフタを閉めてください。紙などの燃えやすい物の近くや、布製のポケット等に入れてのご使用はしないでください。
- 本体の変形やフタの閉まりが悪い場合は、ご使用を中止してください。
- 上記を守らずに、吸い殻がくすぶったまま放置すると、本体や周囲の熱変形の原因となります。

1 安全上の注意

警告

- 灰皿をご使用にならないときは、必ずフタを完全に閉じてください。開放したままですと火災の原因となります。降車の際、お車を離れる前に灰皿内が消火されているか必ずご確認ください。
- タバコは必ず消火した後にボトル部内に捨ててください。消火されないうちに捨てますとボトル部が熱くなったり火災の原因となります。また、消火穴が灰で埋まっているときは、ご使用をおやめください。
- 定期的に灰皿を点検し、本体の変形や、フタの閉まりが悪いなど異常がある場合は、ご使用をおやめください。
- 消火穴はつねに詰まらないように掃除してください。
- 走行中の運転者による本製品のご使用は大変危険ですのでおやめください。
- 紙くすなど、吸いがら以外のものを入れないでください。火災の原因になります。
- ボトル部内の吸いがらは、一杯になるまでためないでください。
- 布製のポケットなどに入れてご使用しないでください。
- 本製品の設置が困難な場合または、本製品を設置すると運転の妨げになる場合はご使用をおやめください。
- 本製品の分解、改造などは絶対にしないでください。本製品の故障、破損の原因になります。

注意

- ボトル部に水を入れてご使用しないでください。ボトル部は防水ではありませんので水漏れをおこし車内を汚すおそれがあります。
- 落したり、叩いたり強い衝撃を与えないでください。強い衝撃によって傷や剥がれが起こる場合があります。
- フタの開閉作業は必ず両手で行ってください。また、開閉の際に指などを挟まないようにご注意ください。
- タバコホルダー部に火のついたタバコを置きますとホルダー部自体に熱が伝わりますので、触れないようにしてください。また、ホルダー部に火のついたタバコを長時間放置しますと、熱によりタバコホルダー周辺が変形するおそれがあります。
- 取り付けベースには磁石が内蔵されていますので、時計・磁気カード、チケットやメモリーなどの磁気記憶媒体に近づけないでください。動作不良や記憶内容が破損、破壊されるおそれがあります。
- 走行中の振動、急ハンドル、急ブレーキなどで本製品が脱落するおそれがありますのでご注意ください。
- 悪路走行する場合、取り付けベースから本体を取り外してください。
- 上記の警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用・分解・改造(ご購入後の塗装やデコレーションなどを含む)をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任は負いかねます。

2 ご使用の前に

- 設置場所が運転操作やシフトレバー、ウイinkerレバー、サテライトスイッチなどの操作に支障をきたさない場所か、エアバック作動時に影響がない場所か確認してください。

3 取り付け方法

【ドリンクホルダーでご使用になる場合】

- お車のドリンクホルダーに収納してください。(図1)

※取り付けベースは、大切に保管してください。(図2)

【取り付けベースを使用して取り付ける場合(マグネット)】

- お車の金属部分に取り付けベースを取り付ける場合は、取り付けベースの磁力でそのまま貼り付けてください。

【取り付けベースを使用して取り付ける場合(貼り付け)】

- お車の樹脂部分に取り付けベースを取り付ける場合は、付属の両面テープを取り付けベース裏側に貼り付けます。(図2)ハクリ紙を剥がして、樹脂部に圧着してください。

- 塗装されたダッシュボード、ザラついた面、布・革(合成皮革含む)、曲面のきつい場所には貼り付けできません。両面テープでの貼り付けのため、変色や表面が剥がれるおそれがあります。

※貼り付ける前に貼り付け位置のホコリや油分を十分に拭き取ってください。また、貼り付け後は粘着力を得るために、24時間放置してからご使用ください。

※車種によっては両面テープ取り付け部分が多少変色したり、日焼けによる跡が残る場合があります。

- 本体のボトル部分の上端を取り付けベースの上端に合わせるように磁力で貼り付けてください。(図3)

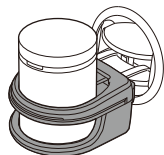
- 本体及び取り付けベースが滑らないかよく確認してください。

※本体のボトルは若干のバラつきがあります。本体が滑ってしまう場合は、ボトルのみ少し回転させてボトルの合わせ目を移動してから磁力で貼り付けてみてください。(図4)

(図1)



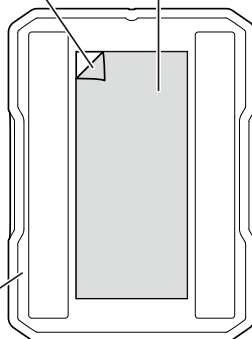
純正ドリンクホルダーにセット



後付けドリンクホルダーにセット

(図2)

ハクリ紙 両面テープ

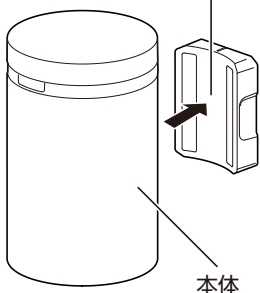


取り付けベース

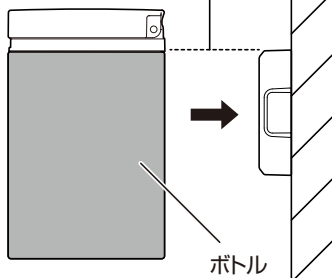
(図3)

取り付けベース

ボトルの上端



本体

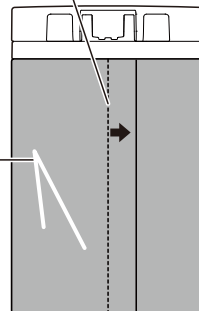


ボトル

(図4)

ボトル背面の合わせ目

ボトル



4 使用方法

- フタを開閉する時は必ず本体を支えるように両手で行ってください。本体が取り付けベースから脱落するおそれがあります。(図5)
- タバコを置くときは、先端の火種がボトル内側面やフタ内側に接触しないようにして、タバコホルダーに固定してください。(走行中は落下するおそれがありますので、タバコを置かないでください。)(図5)
- 消火穴で火を消す場合は、先端の余分な灰を落としてから、タバコ先端を消火穴に挿し込んでください。10秒以上挿し込んだ後、火種が消えたことを確認し、ボトル部内に捨てて必ずフタを閉めてください。
- たまった吸い殻を捨てる時はフタを開けてそのまま捨ててください。

※ご使用にならない時は、必ずフタを閉じてください。

※取り付けベースを金属部に設置する場合、設置箇所の状態により十分な吸着力が得られず、本体を取り外す際に取り付けベースが本体側に残る場合があります。

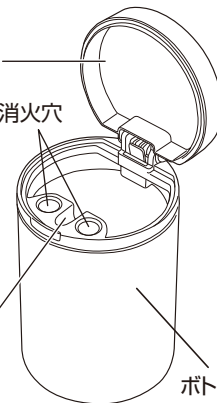
(図5)

フタ

消火穴

タバコホルダー

ボトル



製品に関するお問い合わせは… ☎ 0570 (039) 710

受付時間/AM 10:00~PM 5:30 月~金曜日(祝日休業)
〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1